

1 概要

- 地元保護司会が創設
- 女子専用施設
- 未成年女子を積極的に受入れ(特殊事例も引き受けている)
- 特別処遇者(高齢・障害)受入れ指定施設
- 薬物依存者重点的受入れ指定施設(平成28年度から)
- 収容定員14名
- 職員9名(うち常勤6名)(男性3名,女性6名)

2 紫翠苑の取り組み

矯正教育の成果の維持・発展と社会内処遇(自由度の拡大),自立への橋渡し

少年院処遇の成果

- 自己分析力や将来展望の習得・更生意欲の確立
- 家族関係の見直し
- 社会的スキルの向上(集団生活における体験やSSTなどの訓練効果)
- 社会・大人への信頼感の回復(教官との信頼関係)
- 各種資格取得

(1) 基本理念

① 自律する力

- 成績ポイント制(オペラント効果)
「法律・苑規則遵守」「対人関係」「役割活動」「整理整頓・衛生管理」「自立準備」の5項目を毎月評価及び毎日の生活の様子で加点・減点する。
ポイント使用(持ち点)による門限の緩和
- 生活ランク制(オペラント効果)
苑生活経過日数や就労状況による7段階のランク付け
- 自己判断・自己決定の場の設定(役割活動や日常生活の中で)
- 就労・金銭使途・金銭管理の習慣化

② 現実を知る力

- 家族関係, 限定された就労先や収入, 被虐待, 病気, 障害, 貧困
- 職業能力, 年齢(若年・高齢)
- 現実に立脚した将来設計

③ 相談する力

相談先(機関), 相談内容・方法の知識付与

(2) 生活支援・生活訓練(苑での生活は模擬体験)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○ 自己肯定感 自尊心の実感○ 将来展望 |
|---|

- ① 住所・保険・年金・銀行口座の整理
- ② 就労支援と職業生活への移行
- ③ 生活能力・技術の習得(自炊・掃除・金銭管理・生活リズム・近所付き合い)
(成人・少年の共同生活で, 得るものもある)
- ④ 家族関係調整
- ⑤ 薬物依存回復プログラムの実施・ダルクスタッフ来所による支援
- ⑥ 過去の清算・決別・整理(交友関係・被害弁償・滞納や借金など)
- ⑦ 自立のための支援と初度備品の給付(電化製品, 衣類, 寝具, 食器など)

(3) 退苑後支援(フォローアップ)

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">○ 支援者との関わりを継続することの意義 (回復途上者への支援) |
|--|

- ① 各種相談対応
- ② 「1か月後の私へ」の手紙(ロールレタリング手法)
- ③ 退苑者の集い

(4) 地域対策・交流

- ① 施設(大広間・グラウンド・駐車場)開放
- ② 町会会館に敷地貸与
- ③ 住み込み職員による町会活動参加
- ④ 行事の相互参加
(町会=餅つき・どんど焼き・盆踊り・防災訓練, 苑=バーベキュー会)
- ⑤ 清掃パート (近隣少年院における清掃作業)
(前歴者が矯正施設の作業に従事することの意義)
- ⑥ 除草の手伝い(近隣住宅の除草)(施設や対象者の理解を得ることに寄与)